

## 山本敬介 議員

### 1 村政執行方針質疑

事態と思います。今回の執行方針には記述がありませんでし  
たので伺います。

#### 中村村長

トマム地区の集落対策

まず自治基本条例（仮称「村びと条例」）について伺います。この条例は、全国的にも多く制定されていますが、問題点が指摘されている例もあります。どのような村を目指すのかを明らかにした上で、慎重に住民の意見を反映させていくべきだと思います。この条例について具体的に伺います。

#### 中村村長

想定しているのは総合型の条例です。住民の意見を十分に聞きながら進めるため、条例の検討委員会を作つて住民のいろいろな意見をいだきます。

#### 問

次に集落対策です。地方創生も絡んで、より具体的な対策が急務です。特にトマム地区はこれまでの対策が遅れて、緊急

ですが、今回当初予算で地域おこし協力隊3名分の費用を見ています。トマム地区にも1名、優秀な人材を獲得して集落活性化の中心になるよう進めます。

#### 中村村長

トマム地区の集落対策

現在は行政職員のみで進められています。もつと実際に移住してきた方の声を反映させ、例えば都市部でのPRの機会に移住してきた方も同行するなど、移住・定住対策の進め方について伺います。

#### 中村村長

トマム地区の集落対策

現在行政が主体となつて移住定住対策を進めています。先日の大雪でも湯の沢温泉の電の復帰がもつとも遅かつたと聞いています。湯の沢温泉は近くの沢で小水力発電の可能

#### 問

が理解できるような表現、条文にならないか検討していきたいと思っています。

次に、新エネルギーの推進です。先日の大雪でも湯の沢温泉の電の復帰がもつとも遅かつたと聞いています。湯の沢温泉は近くの沢で小水力発電の可能

が急務です。特にトマム地区はこれまでの対策が遅れて、緊急

#### 問

次に、新エネルギーの推進です。先日の大雪でも湯の沢温泉の電の復帰がもつとも遅かつたと聞いています。湯の沢温泉は近くの沢で小水力発電の可能

います。新エネルギー検討委員会では木質バイオマスと合わせて小水力や太陽光など、さまざまな検討が行われるべきだと思いますが、伺います。

**中村村長** 新エネルギーは木質が大きな柱になつていくことは間違います。専門家から湯の沢温泉に**小水力発電**という提案もいたでいていますので、考えています。

**問** 次に畑作振興について伺います。占冠村の畑作は非常に質が高く、環境保全型の農業で、これは村の未来の農業を見据えた時に非常に重要だと思います。例えばレストランでの野菜使用に対する補助制度や、共同購入、C S A（コミュニティサポート）アグリカルチャー、道の駅の販売活性化策など畑作振興について伺います。

**中村村長** 担い手が増えればいろいろな施策も行えるという状況と思っています。今後も、農業振興事業補助の中でも検討していきたいと思っています。

**中村村長** 昨年の4月、園児が外へ出たことが実際ありました。その後保育士と課長で検証して、危機管理マニュアルを作つて、それに沿つて保育を行つています。安心していただけるような保育所を目指していきます。

**問** 次に児童福祉です。平成29年度は小規模多機能型施設の運用開始もあり保健福祉課が非常になきを得ましたが、これは構造的な問題だと思います。対策について伺います。

**問** 次に商工・観光のトマムリゾートについてです。現在、雲海テラスの人気で非常に好調なリゾートと農業・林業との連携について伺います。

**中村村長** 現在、トマムリゾートと村がどんな連携ができるか定期協議を持っており、村からもいろいろなことで提案していただきたいと考えています。一次産業との連携は、いろいろな体験を通しての連携は可能だと考えています。

問

最後に防災対策です。東日本大震災から4年がたちました  
が、村が要望に応えて放射能測定を月1回に戻したというの是非常に評価できると思っています。平成27年度も引き続き震災で被害にあつた地域、方々に対し支援を続けていくと思いますが、村長の考え方を伺います。平成27年度も引き続き避難者、被災者に対して支援していく方向で考えていています。

中村村長